

# 平成30年度 愛知県の主な産業振興施策について

## 1 中小・小規模企業への金融支援

中小企業の金融の円滑化を図るため、資金需要に対して十分な融資枠を確保。

予算額 1,794億円      融資枠 4,289億円

### 【主な制度改正の内容】

#### (1) 「創業等支援資金」の拡充

金利を0.4%引き下げるとともに、融資限度額を1千万円増額し、創業支援を強化。

#### (2) 「再生・事業承継支援資金」【事業承継】の拡充

融資対象者に事業承継ネットワーク（NW）利用者を追加するとともに、金利を0.2%（NW利用者は0.4%）引き下げ、事業承継支援を強化。

#### ※ 県保証協会との連携

「創業等支援資金」、「再生・事業承継支援資金」【事業承継】等の保証料率を引き下げ。

## 2 創業・ベンチャー企業の支援

新たなイノベーションの展開を目指し、「新しいアイデア」を持つ起業家を養成するとともに、新たなビジネスモデルや技術革新を起こすベンチャー企業（スタートアップ）の成功ロールモデルを創出。

・ 起業家発掘・養成事業

・ 先導的ベンチャー支援事業

1千7百万円

平成30年3月29日  
愛 知 県

### 3 産業空洞化対策の推進

産業空洞化対策を推進するため、「産業空洞化対策減税基金」を活用し、次世代自動車、航空宇宙などの分野において、県外企業の新規立地や県内企業の再投資、企業の行う研究開発や実証実験等を支援。

・産業空洞化対策減税基金事業費 98億4千万円

①大規模投資案件の誘致 「21世紀高度先端産業立地補助金」

②中小規模の投資案件へのきめ細かい支援

「新あいち創造産業立地補助金」

③研究開発・実証実験等への支援「新あいち創造研究開発補助金」

など

### 4 次世代産業の育成・振興の推進

将来の成長が期待できる次世代産業の育成・振興を推進し、日本一の産業県・愛知の産業競争力を高める。

・次世代自動車産業、航空宇宙産業、ロボット産業、水素エネルギー社会実現に向けた取組 7億円

### 5 人手不足対策の推進

若年者・高年齢者・障害者等に対するきめ細かな就労支援に取り組みとともに、県外からの人材や外国人等の雇用確保により中小企業を始めとした県内産業の人手不足対策を強化。

・若年者・高年齢者・障害者・外国人雇用対策

・UIJターンの促進

・プロフェッショナル人材の雇用支援

2億4千万円